

あぎがわ  
**台風21号の降雨に伴う阿木川ダム防災操作**  
～下流河川の水位を避難判断水位以下に低減～

木曾川水系阿木川の阿木川ダム流域では、台風21号の影響により、9月4日1時頃から雨が降り始め、9月5日3時までの総雨量は、約143mm(ダム流域平均雨量)を記録しました。

阿木川ダム防災操作により、阿木川ダムがない場合と比べ、ダム下流の<sup>だいもん</sup>大門地点(恵那市長島町<sup>えなしおさしまち</sup>正家)で、河川水位を最大約0.35m低減し、阿木川ダム防災操作により、避難判断水位(2.60m)を超過することを防げたものと推定しています。

\*「防災操作」とは、大雨などによりダムの貯水池に流れ込む洪水の一部を貯水池に溜め込み、洪水を小さくして、ダム下流の川に流すことを言います。

\*今回の発表は速報値であり、今後の精査により数値等が変わることがあります。



平成30年 9月 5日  
独立行政法人水資源機構  
阿木川ダム管理所

発表記者クラブ

恵那記者会、中津川記者会

問合せ先

独立行政法人水資源機構 阿木川ダム管理所

所長代理(事務) <sup>すぎやま</sup>杉山

住 所:岐阜県恵那市東野字花無山2201-79

電 話:0573-25-5295(代表)

## 台風21号の降雨に伴う阿木川ダム防災操作

### ～下流河川の水位を避難判断水位以下に低減～

木曾川水系阿木川の阿木川ダム流域では、台風21号の影響により、9月4日1時頃から雨が降り始め、9月5日3時までの総雨量は約143mm（ダム流域平均雨量）を記録しました。

この降雨により、4日18時00分に、ダム流入量は洪水量（120m<sup>3</sup>/s）に達した後一旦低減したものの、再び増加し、同日23時54分にダム流入量は最大となりました。ダム流入量が最大となった時点では、ダム流入量の約44%を貯留しました。

#### 阿木川ダム防災操作の概要

流域平均総雨量	ダムへの流入量が最大となった時刻	同時刻におけるダムへの流入量	同時刻におけるダム放流量	同時刻におけるダム貯留量
143.0mm	9月4日 23時54分	毎秒209.35m <sup>3</sup>	毎秒118.28m <sup>3</sup>	毎秒91.07m <sup>3</sup>

阿木川ダム防災操作（洪水調節）によりナゴヤドーム約0.4杯分（約45万m<sup>3</sup>）の水をダムに貯留したことから、阿木川ダムがない場合と比べ、ダム下流の河川水位は、大門地点で約0.35mを低減し、避難判断水位（2.60m）を超過することを防げたものと推定しています。

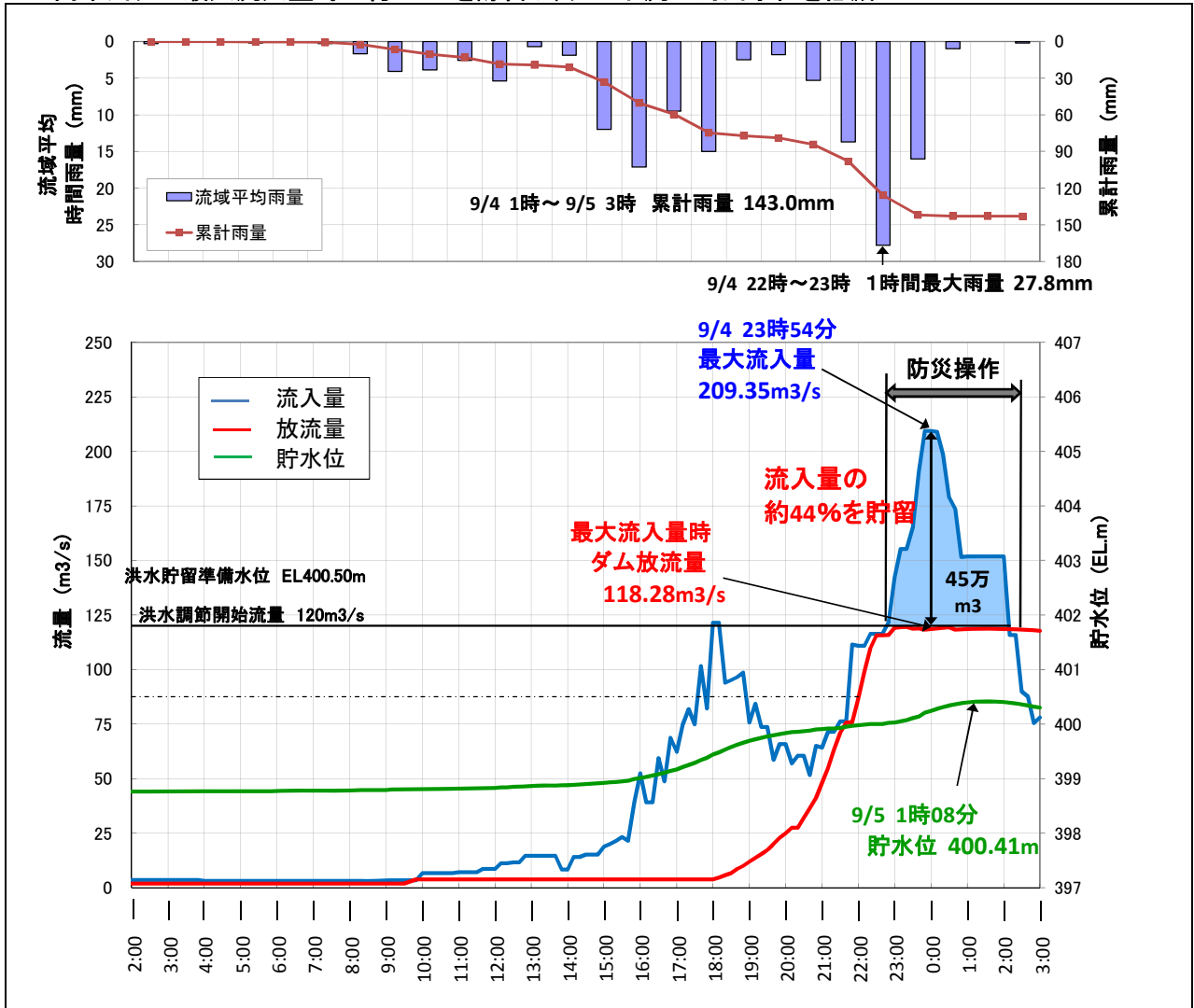
#### 大門地点の水位低減効果

ダムへの流入量が最大となった時刻	同時刻における大門地点の河川水位	ダムがなかった場合の大門地点の最高水位	水位低減効果
9月4日 23時54分	2.36m	約2.71m	約0.35m

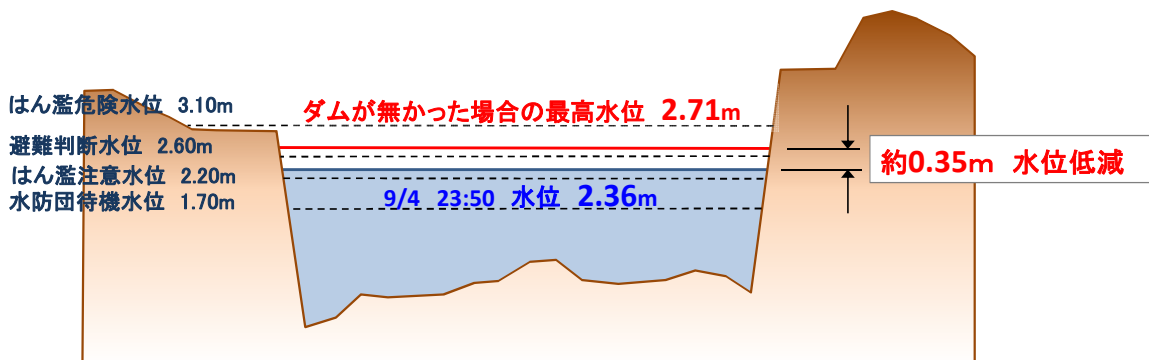
\*大門地点：大門水位観測所（恵那市長島町正家）地点

# 台風21号の降雨に伴う阿木川ダム防災操作

阿木川ダム最大流入量時に約44%を貯留し、ダム下流の河川水位を低減



## 下流河川(大門地点) 水位状況



※ 今回の発表は速報値であり、今後の精査により数値等が変わることがあります。

# 大門地点 位置図

